

## コンピュータの購入について

2021/03/12

統合デザイン学科ではコンピュータを重要な制作ツールの一つと考え、課題制作でも自宅作業が増える状況であることから、新入生のみなさんにはコンピュータの購入およびインターネット高速回線の確保を強く推奨しています。この文書は、その中でもコンピュータの選び方についてのガイドとして書かれたものです。

①既にコンピュータを持っている人は、まずそちらを使用し、今新しく買う必要はありません。以下のソフトウェアが動作するスペックかどうか確認をしておいてください。

- Adobe Creative Cloud (申請をすることで無料で使用することが可能です。詳細は大学のWebを確認してください)
- Microsoft Office
- Rhinoceros
- Cinema 4D

②統合デザイン学科のPCルーム環境について

- PCルームにiMacを用意しています。9:00-20:30で制作が可能です（授業で使用している場合は利用不可）

③これから買う人は、以下の条件を勧めています。参考にしてください。

- 統合デザイン学科にあるコンピュータは全てMacのため、操作の慣れやデータをやり取りする利便性・安定性から、OSはWindowsではなく、**Macを買うことをおすすめ**します。
- 自宅と大学両方で作業する可能性から、**持ち運びできるノートタイプの方をおすすめ**します。
- 機種は、2021年3月の状況では**Apple M1チップ使用のMacBookAirにメモリ16GBを積んだモデルをおすすめ**します。（予算に余裕があり、将来動画や3Dレンダリングなど計算量の多い制作を思いっきりやりたい人は、Apple M1使用のMacBookPro13インチを選択するのもアリです）
- **ストレージ（データが保存できる容量）は、512GB以上がおすすめです**。予算が許せば1TB以上にしておくと安心です。
- オススメしたメモリやストレージの変更をしての購入は、Apple Storeでのみ可能です。その際、Apple on Campusという学割制度を使用すると通常より安く買うことができます。詳細については、大学のWebを確認してください。